

広報

いちき串木野

愛がっぱいのまち

Ichikushikino City

Public Relations

5

2019年5月20日発行
VOL.163



Solaseed Air



【いちき串木野号】運行中！
鹿児島 - 東京、名古屋、沖縄

「レクリエーション・ボッチャ体験会&交流大会」を開催しました

地域おこし協力隊として宮崎県延岡市から来て任期3年の半が過ぎました。「地域おこし協力隊地域健康プランナー」として、いろいろな健康づくり事業を皆さんの協力のもと行わせてもらっています。おかげさまで平成30年度は173事業を行い、延べ4,062人に参加してもらいました。その中の1つとして、子どもから年配の方まで幅広い世代の健康と体力づくりを目的に、出前講座、運動教室、いきいき大学などで「ボッチャ」を行っています。ボッチャに関しては着任前から、みんなで出来るスポーツ、世代間の交流が出来るスポーツとして考えていました。実際に、親子教室や家庭教育学級などで子どもから年配の方まで一緒にボッチャを楽しんでいる様子を見て、いつかボッチャ大会を開催したいという思いがありました。そして、照島小学校と所属する健康増進課の協力を得て、3月17日に照島小学校体育館で市民間の交流と健康・体力づくりのため、ボッチャのルールをアレンジした「レクリエーション・ボッチャ体験会&交流大会」を初めて開催しました。おしらせ版と協力隊運動教室などで募集を行い、大会当日は参加者34名(男性10名・女性24名)が個人の部・ペアの部(2人1組)・団体の部(3人1組)に分かれて競技を行いました。初めてボッチャをする方も参加しやすいように最初に体験会を行い、その後に交流大会を行いました。相手チームでも良いプレーが出れば笑顔で喜び、声をかけるなど、地区も公民館も違う皆さんが終始和やかにボッチャを楽しんで交流を深めていました。参加者の皆さん、関係者・大会スタッフの皆さんありがとうございました。



チャレンジ農業♡おごじょ塾通信

～第31号～『ガッツポーズ！』

農政課(☎33-5635)

いざ始動！第4期おごじょ塾

4月17日、第4期おごじょ塾が開講しました。今年度の塾生は過去最高の29名！それぞれが自分の目標を掲げ、1年間の研修に臨みます♪取材カメラに向かって「頑張るぞ～！！」。おごじょ達の心意気が伝わってきます♪



「チャレンジ農業♡おごじょ塾」って…?

農林水産省の「農業女子プロジェクト」にも見られるように、近年、農業分野でイキイキと活躍する女性が増えています。全国的に、農家の高齢化や後継者不足という深刻な問題を抱える中、女性は地域活性化や6次産業の担い手として大きく期待されています！

女性の農業参画を応援しようと思ったのが「チャレンジ農業♡おごじょ塾」。野菜や水稻、果樹の栽培をはじめ、農産加工実習や起業に向けた勉強など、様々なことにチャレンジしていきます♪

初夏が旬♪ソラマメの収穫



初夏の訪れとともに収穫を迎えるソラマメ。空に向かってサヤがいつせいに伸び、つんと立つ姿から「空豆」と言われるそうです！とても素敵な名前ですね(*^_^*)

上を向いていたサヤが下向きになり、背筋の部分が黒くなってきたら食べ頃です♪サヤがふっくら膨らみ、弾力があって、少しうぶ毛がついているのが美味しいらしい…!? 自分好みのソラマメ探しに夢中になるおごじょ達でした♪



「採ったお～！」と笑顔のおごじょ



空に向かって伸びるソラマメ↑ガッツポーズをしているよう!?



毎年5月17日は“高血圧の日”です。

高血圧(140/90mmHg以上)は、日本人の三大死因のうち二大疾患である脳卒中や心臓病など、生命に関わる病気を引き起こす最大の原因となっています。しかし、高血圧はサイレント・キラーと呼ばれるように自覚症状がないため、日本人の4000万人ともいわれる高血圧症患者のうち、治療を受けている人は**わずか2割**程度とされています。一番落ち着く自宅で、リラックスして測ってみましょう。

血圧の測り方

Point 1 朝と夕の2回測定



朝 起床後1時間以内で「排尿後・服薬前・朝食前」に測定

Point 2 測定前に注意すること



測定前に喫煙・飲酒・カフェインは摂取せず、静かな部屋で落ち着いて座り、1~2分間待ってから測定しましょう。

夕 就寝前に測定

目標血圧値

	家庭血圧	診察室血圧
75歳以上	145/85mmHg 未満が目標。 可能であれば135/85mmHg 未満	150/90mmHg 未満が目標。 可能であれば140/90mmHg 未満
75歳未満	135/85mmHg 未満	140/90mmHg 未満
慢性腎臓病の方(蛋白尿陽性)	125/75mmHg 未満	130/80mmHg 未満
糖尿病の方		

出典：高血圧治療ガイドライン2014より

血圧計が自宅にない方は定期健康相談を利用ください。

○日時 5月27日(月)9:00~13:00
○場所 串木野健康増進センター

食彩だより

海・山など自然に囲まれ、様々な食材・食文化に恵まれたいちき串木野市の食に関わる情報をお伝えします!

給食センター(☎33-0239)

かからん団子

かからん団子は、「かからん」の葉と呼ばれる「サルトリイバラ」の葉で包んで蒸した団子で、鹿児島島の郷土菓子として、5月の節句に「あくまき」とともに欠かせないものです。

「かからん」の語源は、「関わらない」「かかわらん」が変化したものと言われています。



給食で提供されたかからん団子(左上)



また、「かからん」の葉には殺菌作用があるため、団子も傷みにくいと言われており、団子の呼び名も「かからん」は「病気にかからん」という意味合いにもとれることから、縁起ものと重宝されているようです。

4月の学校給食で、市菓子組合の協力により、串木野地域の児童生徒にかからん団子を提供しました。

まちの話題



第18回 徐福花冠祭

みんなで祝おう 新元号発表に乾杯



4月1日、濱田酒造伝兵衛蔵で新元号発表を祝うイベントが行われました。

これは、市観光特産品協会が開催したもので、地元の特産品や焼酎を振る舞い、新元号発表に合わせて乾杯を行いました。

鹿児島市から訪れたという桑波田美根子さんは、「昭和の和で、平和の和でもあり良い字だと思う。令和の時代が、みんなが元気で明るく幸せであってほしい」と願いを込めて話しました。



4月13日と14日、徐福花冠祭が生福地区で開催されました。これは、秦の始皇帝の命を受けて日本に不老不死の薬を探しに来たという伝説のある徐福に冠を捧げるものです。

13日の前夜祭では、本市観光大使の田中星児さんのミニコンサート、雅楽、湯神楽奉納などが行われました。

14日の本祭では、地車を引いて地区内を練り歩きました。また、フリーマーケットや地元物産展も行われ、終日賑わいました。

まぐろ盛りだくさん まぐろフェスティバル

転入教職員合同研修会



4月に市内公立小中学校に赴任してきた62名の先生に、いちき串木野市をよく知ってもらおうと、4月12日、研修会を開催しました。

転入してきた先生は、薩摩藩英国留学生記念館や西薩中核工業団地などを見学したあと、ホテルアクシアくしきので恒例のまぐろのかぶと焼きやつけあげ、サワーポメロなど市の特産品で歓迎を受けました。

新規採用で串木野中学校に赴任してきた岩下真也さんは、「まぐろの街という印象だったが、他にもたくさん歴史や文化があることを知った。子ども達一人ひとりに寄り添える先生になりたい」と話しました。



4月28日と29日、串木野漁港外港で第28回串木野まぐろフェスティバルが開催されました。

毎年恒例の天然まぐろの握り寿司やかぶと焼きの振る舞いには、早くから長蛇の列ができるなど、まぐろづくしのイベントに多くの来場者で賑わいました。

福岡県から初めて来場したという稲垣寛吾さんは、抽選会で特等のまぐろが当たり、「早速、鹿児島市の知人とみんなで食べたい」と笑顔で話しました。



SASUKE・KUNOICHIに挑戦



春の浜辺を疾走 串木野浜競馬

第62回串木野浜競馬大会が4月21日、照島海岸で開催されました。当日は、晴天にも恵まれ、市内外から約12,000人が訪れ、いちき串木野の春の風物詩を楽しみました。

レースは、ポニーや農耕馬など、地元馬5頭を含む56頭が出走。ゴール手前で逆走する馬や、勢い余って海に入る馬など、ユニークなレース展開に、観客からは大きな笑いが起こりました。また、サラブレッドが颯爽と浜辺を駆け抜けると、観客席からは大きな拍手や声援が送られました。

鹿児島市から家族6人で訪れ、初めて浜競馬を見たという小学2年生の角琉生さんは、「走る馬がとても速くてすごかった」と笑顔で話しました。



ちびっこ騎手も奮闘



木陰でひと休み

語り継がれる歴史 黎明祭

4月14日、黎明祭が薩摩藩英国留学生記念館で開催されました。

これは羽島史跡顕彰会が薩摩藩英国留学生の偉業を称えるため毎年開催しているもので、陣笠、陣羽織姿の留学生に扮した羽島小・中学生29名が留学生の偉業を、鹿児島弁や英語で紹介。時には関係者を巻き込んでユーモアたっぷりに紹介する場面などもあり、留学生の偉業を偲びながらも、観客は楽しい時間を過ごしました。高見弥一役を演じた羽島小学校6年の萩元雅さんは、「留学生たちも人の役に立ちたいと思い旅立ったはず。これから自分もその気持ちを持って取り組んでいきたい」と話しました。

記念館前広場では、地元物産を販売するスチューデント市やエイサー、荒川太鼓などの披露があり、当日は約800人が訪れ、多くの家族連れで終日賑わいました。



エイサー



荒川太鼓



留学生役の羽島小・中学生



装いの女王に きもの装いコンテスト世界大会第3位



4月21日に東京で開催された全日本きもの装いコンテスト世界大会子どもの部で、市来小学校6年の大久保結依さんが第3位となりました。

大久保さんは、昨年12月に鹿児島市で開かれた九州大会で入賞し、今大会に出場しました。

きもの装いコンテストは、着付けの早さだけでなく、その立ち振る舞いや表情なども審査の対象となります。大久保さんは、週に3回練習に通い、自宅でも「姿勢を正しく、落ち着いてする」ことを意識して練習してきたそうです。3位という成績に大久保さんは、「頑張ってきてよかった。今度は、大人になって振袖部門で“装いの女王”になりたい」とさらに上を目指していました。

53年の歴史に幕 国民宿舎吹上浜荘結び式



3月31日、国民宿舎吹上浜荘で結び式が行われました。

これは、国民宿舎吹上浜荘が平成30年度をもって営業を終了し、新たな施設となることからこれまでの感謝の意を込めて開催されたものです。この日は、結び市として、吹上浜荘で使われた家具などの販売や、みんなの窓辺アートとして壁や窓に思い思いのイラストやメッセージを自由に描くイベントなどが行われました。また、夜には花火が打ち上げられ、国民宿舎吹上浜荘は、53年の歴史に幕を閉じました。

～なつかしい郷土の味～ 手作り農産加工品はいかが？



※写真左から沖牟田ノリ子さん、池田淑子さん、松崎和子さん

生活研究グループ連絡協議会大里加工グループが、本市特産品のサワーポメロなどを使用した新たな農産加工品が完成したため、4月19日市役所を訪れました。

今回は、「サワーポメロジャム」や「サワーポメロふくれ菓子」をはじめ、郷土の味として親しまれている「めんつゆ」などを紹介。

加工品は大里農産加工センターで製造されており、地元の食材をたっぷり使った「ちりめん味噌」「焼肉のタレ」「ポンカンジャム」なども好評で、季楽館や市来えびす市場などで販売されています。

今後も郷土の味を受け継いでいく活動が期待されます。

温泉で音楽フェス 羽島の魅力発信



4月28日、「なるとの温泉 FES2019」が、白浜温泉で初めて開催され、多くの来場者で賑わいました。

当日は、県内外で活躍するアーティストによる生ライブをはじめ、手づくり雑貨、ワイン、地元物産などが多数出店。来場者は、同施設内の温泉へ入ったり、自家焙煎のコーヒーを飲みながら、ゆったりとした時間を過ごしていました。

フェスを企画した、白浜温泉マネージャーの富永成人さんは、「イベントをきっかけに、多くの人に羽島の魅力を知ってほしい」と笑顔で話しました。



成長願い 半成人武者行列



5月5日、まぐろの館のかぶと祭り会場周辺で、今年で10歳になる子どもの「半成人かぶと行列祭」が行われました。

市内外から参加した陣羽織姿の8名が市来神社からまぐろの館まで、約15分かけて太鼓の音とともに練り歩き、会場へ到着後、10年後の自分にあてた手紙を入れたタイムカプセルを埋めました。この武者行列を主催した新洋水産代表取締役社長の松元要さんは、「こどもの日に合わせ、毎年開催している。みんな健やかに成長してほしい」と願いを込め、始良市から参加した小学4年生の瀬戸口道彦さんは、「暑かったけど、楽しかった」と満足そうに話しました。

えびね 満開を迎える



4月から5月にかけて、えびねが美しく咲きました。冠岳でえびねを栽培している河野寿和さんの栽培場では、えびねが満開となりたくさんの方が訪れました。期間中は、市内だけでなく県外や、韓国、オランダなど国外からも愛好家が訪れたそうです。

また、このえびねは東京で開かれた『世界らん展2019-花と緑の祭典-』において、奨励賞を勝ち取りました。



令和の日 始まる



5月1日の新天皇御即位に合わせ、奉祝記帳所を開設しました。当日はあいにくの天気でしたが、多くの市民が市役所を訪れました。

また、市民課窓口でも新たな時代の幕開けとともに、永遠の誓いを記念に残そうと、多くのカップルが婚姻届の提出に訪れていました。

伝兵衛 蔵祭



4月28日と29日、濱田酒造伝兵衛蔵では伝兵衛蔵祭が開催されました。

ステージイベントやフードブースなどが行われ、また、この2日間だけの限定酒販売もあり、賑わいました。

春の交通安全運動 広報合同出発式



優良運転者銅賞 富永恵二さん(前列中央左)
交通安全功労者銅賞 平石義明さん(前列中央右)
免許返納者 萩内満さん(前列右端)・北渡瀬敏子さん(前列左端)

5月11日、春の全国交通安全運動広報出発式が行われました。無事故無違反を長年続けた2名の方が交通安全の表彰を受けたほか、2名の方が免許を返納し、卒業証書を受領しました。

また、この日は神村学園高校駅伝部の生徒が一日警察署員として交通安全宣言を行いました。

珍しい緑の桜 満開



4月上旬、冠岳花川砂防公園に淡い緑色の桜が咲き、見物客を楽しませていました。

この桜はギョイコウ(御衣黄)という種類で、地元の方によると公園ができた際に記念植樹をしたところ、数本混ざっていたとのこと。

日置市から訪れたというご夫婦は、「珍しい桜があると聞いて来た。緑色がとてもきれい」と話しました。

100歳おめでとうございます



向井 幸子さん



萩原 ヤスさん

3月30日に向井幸子さん(坂下)が、4月11日には萩原ヤスさん(土橋町)が100歳の誕生日を迎えられました。

向井さんと萩原さんには、市からお祝いの花や記念品などを贈呈しました。現在、本市の100歳以上の方は30名(4月11日時点)です。

いつまでもお元気で長生きしてください。

第20回市合気道会演武会



4月6日、第20回市合気道会演武会が串木野中学校で開催されました。会員による練習成果の発表や全日本合気道連盟理事 菅沼守人師範の演舞が披露されました。

第22回市来さくら祭り ねんりんピック弓道大会



4月14日、第22回市来さくら祭りねんりんピック弓道大会が市来弓道場で開催されました。市内外から約100名の参加があり、熱戦が繰り広げられました。

- 団体戦 優勝 蒲生尚道館チーム
- 個人戦
 - ・男子の部 優勝 中出口 正幸(出水 A)
 - ・女子の部 優勝 下園 康子(種子島甘露)
- ねんりん賞 優勝 濱崎 智慧起(千波矢)



第2期総合戦略の策定に向けて動き始めました

政策課 (☎33-5634)



人口減少時代において、将来にわたり活力ある地域を維持していくことを目標とする「地方創生」は、国・地方の重要な課題です。

市では、令和2年度から5か年間の施策の方向性を位置づける「第2期総合戦略」を策定し、地方創生に取り組みます。

現在市職員による課題の洗い出しを行っており、今後市民を交えた推進委員会等により総合戦略を練り上げていきます。

新しい農業委員・農地利用最適化推進委員が決まりました

農業委員会事務局 (☎33-5647)

平成31年4月1日付けで新しい農業委員・農地利用最適化推進委員が任命・委嘱されました。これから地域の農業振興に取り組んでまいります。農地に関することは、お近くの農業委員、農地利用最適化推進委員ならびに農業委員会事務局に、お気軽にご相談ください。

農地利用最適化推進委員は担い手への農地の利用の集積をはかり、遊休農地の発生防止に努めます。

新観光大使 五味篤さんに感謝状

観光交流課 (☎33-5640)



3月29日、元三井串木野鉱山社長の五味篤氏に、市観光大使委嘱状の交付と感謝状の贈呈が行われました。

五味氏は平成26年6月に社長に就任。同年7月には、開館した薩摩藩英国留学生記念館へ金のインゴッドを寄贈されたほか、関連図書の寄贈をされるなど多大なるご支援を頂きました。また、その鉱山関係の専門性を活かし、国民文化祭では「シンポジウム金山の歴史」の中で基調講演をされるなど、本市の産業・文化の振興に多大なご貢献を頂きました。

五味氏は「これからは、27人目の観光大使として本市のPRを頑張りたい」と抱負を話しました。



松田委員 樋ノ口委員 蓑手委員 古賀委員 西村委員 永井委員 原口委員 井手迫委員
木場委員 外園委員 久木山代理 前田会長 西委員 川畑委員 福園委員

担当地区	氏名	電話番号	担当地区	氏名	電話番号
(1班) 冠岳・生福・上名・大原・中央・本浦・照島	川畑 千秋 (川畑)	32-0966	(2班) 羽島・荒川・野平・旭	久木山 純広 (浅山)	32-6548
	福園 勉 (下石野)	32-0481		蓑手 幹夫 (寺村)	32-6639
	前田 浩二 (別府)	33-2154		古賀 久美子 (中尾町)	32-8462
	西 美香 (下石野)	32-1830		外園 健藏 (平江)	32-0617
	※永井 美治 (中井原)	26-0170		※原口 壽藏 (大河内)	32-5937
(3班) 川南・川北・湊・湊町・川上	木場 由美子 (崎野)	36-3004	(3班)	松田 健 (堀)	29-5969
	西村 四男 (寺迫)	36-2357		※井手迫 正博 (芹ヶ野)	32-6081
	樋ノ口 正信 (寺迫)	36-3260			

※印の方は農地利用最適化推進委員

市税等の滞納処分を強化しています

税金は、市民の皆様が安心して暮らしていくための大切な財源です。市税等を滞納すると督促料、延滞金も併せて納付することになり、経済的にも不利益が生じます。

本市では、税負担の公平性を確保するため、国税庁OBを滞納整理指導官に迎え、市税等の滞納処分を強化しています。

○財産差押えの強化

再三の納付催告(催告書、電話、訪問等)にもかかわらず、納税相談もなく納税に対する誠意がみられない、あるいは納税を拒否する、納税誓約を守らない滞納者に対し、搜索(※1)を含め、財産調査を徹底して行い、預金や不動産のほか、給与や生命保険、自動車、動産(※2)などの差押えを強化しています。

※1 滞納者の住居や店舗などに立ち入り、差押えるべき財産を捜すことで相手の意志にかかわらず行う強制調査。平成30年度は11件実施。

※2 日常生活に不可欠な衣服や家具など、法律で差押えが禁止されているもの以外のもの、テレビ等家電製品、腕時計等生活用品など。



搜索状況

★平成30年度の主な滞納処分★

- ・ 預貯金差押え 517件
- ・ 所得税還付金差押え 39件
- ・ 給与等その他の債権差押え 5件
- ・ 不動産差押え 13件
- ・ 動産差押え 10件



○差押えた動産や不動産はどうなるのか？

滞納処分として差押えた動産や不動産は、インターネット公売、県・市町合同公売会、不動産公売会等で公売され、その代金は滞納している税金に充てられます。



県・市町合同公売会(平成31年1月実施)

○滞納者への行政サービスの制限

市では、納税者の公平性を確保するため、滞納者に対し、行政サービスの制限を設けています。

(例) 市営住宅の新規入居の制限、子育て支援金等補助金の交付制限、国民健康保険証の有効期限の短縮、高額療養費の支給制限など

○安心便利な口座振替を！

口座振替制度は、税金等の納め忘れがなく、納期ごとに納めに行く手間がかからず便利です。

申し込みは、口座振替を始めた月納期月の前月20日までに通帳と届出印・納税通知書を持って、市内の各金融機関で申し込んでください。

納期限内の自主納付にご協力ください

納付が困難な場合や、分割納付を希望する場合にはまず連絡を！



○問合せ 税務課収納係 ☎33-5615